

(様式第9号)

令和5年度障がい児等療育支援事業 企画提案評価基準表

	審査項目	審査内容	配点
1	療育コーディネーターとして配置を予定する者について	・障がい児の発達について精通しているか。 ・障がい児等への療育支援にあたって十分な経験を有するか。	5
2	事業全体の計画	・事業全体の計画において重視する点、理由が圏域の状況に即しているか。	5
3	事業経費の計画	・適正な計画となっているか。 ・専門職員、療育資源の確保に適正に事業費が配分されているか。	10
4	圏域の療育支援体制構築に関するこれまでの取組み	・圏域の療育支援体制構築に貢献してきた実績があるか。 ・事業実施にあたって役立つ取組があるか。	5
5	地元自治体、圏域自立支援協議会等との連携	・圏域の行政、保育所及び学校、自立支援協議会等と十分な連携をとれる見込みがあるか。	5
6	圏域内(外)の施設、関係機関との連携	・必要な連携体制を構築して支援を実施することが見込めるか。 ・連携する関係機関は適切か。	5
7	圏域における療育支援体制の認識と展望	・圏域の療育支援体制の現状を的確に認識できているか。 ・課題解決にあたっての展望は適切か。	5
8	支援に必要な専門職員、療育資源の確保	・支援に必要な専門職員、療育資源(医療機関、通所事業所、学校等)を確実に確保できるか。	5
9	当該圏域で事業を実施するにあたっての加点要素	・圏域で事業を実施するにあたって、(10)特記事項の記載内容並びに法人の所在地、体制、配置予定者の経歴等等から、特に評価すべき点があるか。	5
			50